

1. 件名：柏崎刈羽原子力発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング

2. 日時：令和4年12月8日（木） 13時30分～17時00分

令和4年12月9日（金） 8時30分～17時30分

3. 場所：柏崎刈羽原子力発電所

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ

実用炉審査部門

戸ヶ崎安全規制調整官、雨夜上席安全審査官、藤川安全審査官

長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

小嶋上席技術研究調査官、河野主任技術研究調査官、皆川技術研究調査官

渡辺技術研究調査官、水田技術研究調査官

地震・津波研究部門

日高主任技術研究調査官、鈴木技術参与

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所長 他53名

本社 原子力設備管理部 設備技術グループマネージャー 他4名

5. 要旨

(1) 高経年化技術評価の実施状況に係る記録等の確認について

○高経年化技術評価の実施状況について、関係する社内規定、実施要領書、点検記録等の確認を実施した。

(2) 高経年化技術評価の実施状況に係る現場確認について

○高経年化技術評価の実施状況として、「共通・その他の経年劣化事象（1班）」、「コンクリート・鉄骨構造物（2班）」、「電気・計装設備（3班）」、「耐震・耐津波安全性（4班）」の事項について、別添のとおり現場で設備、機器等の確認を行った。

(3) 配管の耐震安全性評価の数値誤りについて

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東電」という。）から、本年9月15日のヒアリングにおいて説明のあった配管の安全性評価の数値誤りに関して、追加の調査結果が説明された。また、当該誤りを受けて高経年化技術評価書を確認した結果、その他の部分についても記載に誤りがあったとの説明があった。

○規制庁から東電に対し、本件の詳細について速やかに説明するよう伝えた。

・別添 柏崎刈羽原子力発電所3号炉 現場確認における主な確認内容（令和4年12月8日～9日）

柏崎刈羽原子力発電所3号炉 現場確認における主な確認内容（令和4年12月8日～9日）

1班	2班	3班	4班
① 原子炉建屋（管理区域内） ・ 残留熱除去系ポンプ ② 格納容器内 ・ 原子炉圧力容器の基礎ボルト ・ 原子炉再循環系ポンプ及び配管 ・ サンドクッション部外面 ・ 原子炉格納容器サプレッションチェンバ ③ 原子炉建屋（管理区域外） ・ 非常用ディーゼル発電設備 ・ 原子炉補機冷却水系配管 ・ 中央制御室空調系ダクト	① 原子炉建屋（管理区域内） ・ 鉄骨の強度低下の対象部位 ・ 中性化の評価点 ② 格納容器内 ・ 熱、放射線照射、遮へい能力低下の評価点 ③ 原子炉建屋（管理区域外） ・ 中性化の評価点 ④ タービン建屋 ・ 機械振動の評価点 ・ 鉄骨の強度低下の対象部位 ・ 中性化の評価点 ⑤ 屋外 ・ 中性化の評価点 ・ 塩分浸透の評価点	① 原子炉建屋（管理区域内） ・ 電気ペネトレーション ・ 原子炉冷却材系浄化系ポンプモータ ・ 低圧ケーブル ② 原子炉建屋（管理区域外） ・ 非常用ディーゼル発電設備 ・ 高圧閉鎖配電盤 ・ 蓄電池設備 ③ 屋外 ・ 原子炉補機冷却海水ポンプモータ ・ 原子炉補機冷却水ポンプモータ ・ 高圧ケーブル	① 原子炉建屋（管理区域内） ・ 給水系配管 ・ 給水系逆止弁 ・ 原子炉冷却材再循環系配管 ・ 原子炉冷却材浄化系配管 ・ 残留熱除去系配管 ・ 残留熱除去系熱交換器出口配管とバイパス配管の合流部 ・ 原子炉冷却材再生熱交換器 ・ 水密扉 ② 原子炉建屋（管理区域外） ・ 原子炉補機冷却水系配管サポート ③ 屋外 ・ 軽由タンク ・ 燃料移送ポンプ